

生涯における 女性ホルモンの変化

- 一生涯を通して性ホルモンの分泌が変化してそのバランスが変わることで**病気とのかかわり**がみえてくる。
- 女性ホルモンの変化は口腔の健康にも大きく影響する。

女性のライフステージと歯科疾患

主な 歯科疾患と その治療

先天的奇形 [外科的治療]
(唇顎口蓋裂)

歯列不正 [矯正治療]

歯肉炎・侵襲性歯周炎 [歯周治療]
(早期発見型歯周炎)

変色歯 [漂白, ラミネートなど]

乳歯う蝕
[シーラント, 充填]

永久歯う蝕
[シーラント, 充填など]

智歯周囲炎
顎機能障害
スポーツに

歯髄炎, 根
(根尖性歯周炎)

[修復・補綴処置,

[外科的治療]

よる歯の外傷

慢性歯周炎 [歯周治療]
(成人型歯周炎)

尖病変 [歯髄根管の治療]

審美歯科処置など [固定性・可撤性補綴処置, 人工歯根治療]

歯周炎の重症化
[再生的歯周治療]

唾液分泌量の低下
(ドライマウスなど)

咀嚼嚥下機能の低下

口腔機能の低下

歯根面う蝕の多発傾向

ライフステージ



乳幼児期

0-6歳



哺乳せんう蝕 (ランノット・カリエス, 1歳8ヵ月・女児)
※写真提供: 村野美砂子先生



小児期

6-12歳



思春期の歯肉炎
[13歳・女子]



青年期

12-20歳



成人期

20-40歳



経年性エブリス (31歳・女性)
※写真提供: 高木保樹先生



壮年期

40-65歳



シェーグレン症候群による
急速なう蝕の進行
(57歳・女性)



老年期前期

65-75歳



加齢による歯槽骨吸収のため
歯根と歯肉の空隙が拡大
(78歳・女性)



女性の 生涯の特徴

▶ 出生

▶ 家庭・周囲環境の影響

▶ 学 校 教 育

▶ セルフケア能力の獲得

▶ ライフスタイルの変化

▶ 歯科疾患の危険性が
増大する時期
▶ 喫煙習慣の開始

▶ 人生の転換期 (結婚・出産・育児)

▶ 更年期 (骨粗鬆症) ▶ さまざまな生活習慣病と全身疾患

▶ 薬剤投与による副作用 (口腔乾燥症)

▶ 要介護高齢者の増加

歯科疾患 の予防

食生活への配慮

フッ化物の効果的応用 (フッ化物歯磨剤・フッ化物洗口・フッ化物入

り歯磨剤)

パーソナル (患者自身による) ブラーク・コントロール, プロフェッ

ショナル (専門家による) ブラーク・コントロール

シーラント

禁 煙

さまざまな全身疾患と薬剤の服用に関する理解と対応

とくに女性は、**タバコ**を吸えば吸うほど 骨粗鬆症にかかりやすくなります

骨粗鬆症とは？



健康な骨の内部



骨粗鬆症にかかった骨

骨粗鬆症は、骨を作る骨芽細胞と骨を壊す破骨細胞のバランスが崩れると発症する病気です。簡単にいうと、骨の量が著しく減少して骨がスカスカになり、容易に骨折する状態になる病気です。

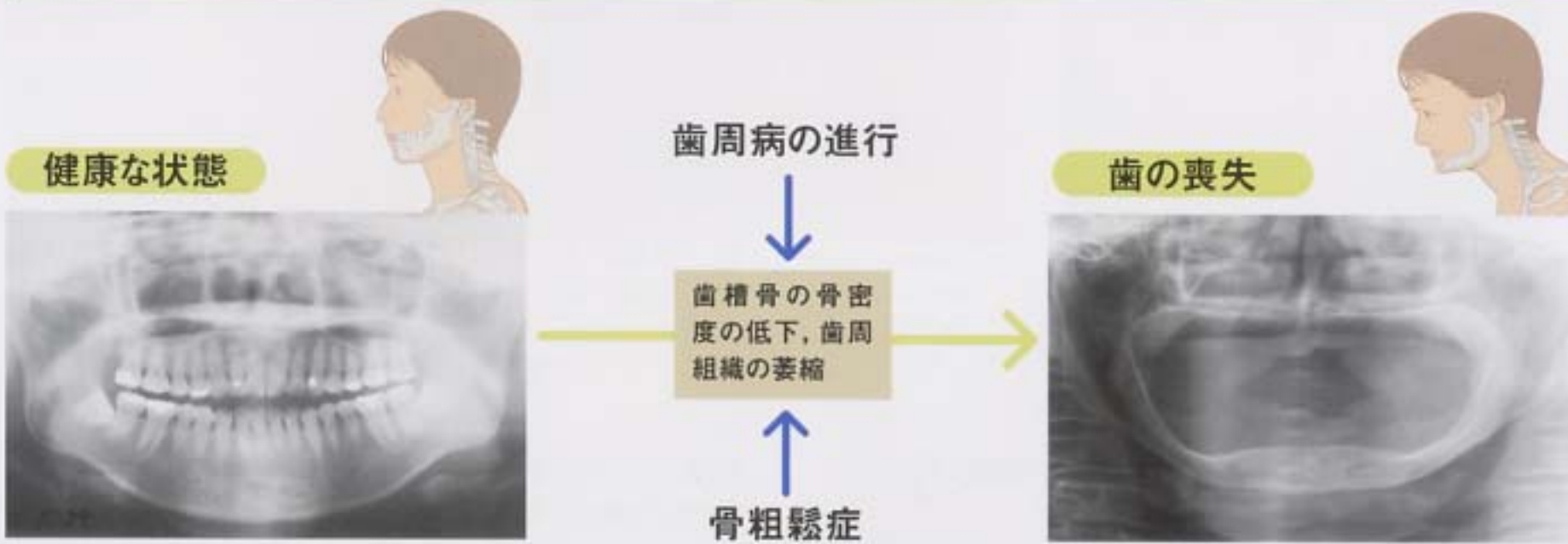
骨の量は思春期に一気に増加し、性成熟期にはほとんど最大の骨量が保たれていますが、閉経を境に、骨折の危険にさらされるレベルにまで減少していきます（13ページの図参照）。

高齢になってからの骨折は寝たきりにもつながる重要な問題です。このような状態を防ぐためには、思春期に骨の最大量のレベルを上げておくとともに、閉経後に減る量をできるだけ抑えることが大切です。

骨吸収を促進させる喫煙習慣は、この意味からも重要な危険因子であることを理解してください。

歯周病は骨粗鬆症によって進行が早まります

歯周病は骨粗鬆症によって進行が早まります



歯周病の危険因子と予防方法

